



益者三楽

2025年 1月 8日 発行

2025年はどんな年？

あけましておめでとうございます。

今年(2025年・令和7年)は巳年(みどし・へびどし)です。一般的に知られているのは十二支の「巳(み)」ですが、より正確には来年の干支は「乙巳(きのとみ)」とされます。

「干支(えと)」というと、ね・うし・とら・う…と動物のことを思い浮かべる方がほとんどかと思いますが、実は干支は「十干(じっかん)」と「十二支(じゅうにし)」を組み合わせたもの

のことを言います。今年(2025年・令和7年)は、十干の「乙(きのと)」と十二支の「巳(み)」が組み合わさった「乙巳(きのと・み)」です。十干十二支は全部で60種類あり、還暦(60歳)は自分が生まれた時の干支に戻ってきたことのお祝い

です。乙(きのと)は、十干の2番目で「木」の要素を持ち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を持ちます。また巳(み・へび)は、神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされています。そのため乙巳(きのとみ)の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられます。まさに君達にぴったりの年となります。ゴールの年となる3年生に向けて発展・成長していく、そんな年となります。成長の速度は、人それぞれ。速いスピードで進んで年内のうちに成果を手にする人もいれば、毎日ゆっくりと一歩ずつ前進していく人もいるかもしれません。なかなか結果が出ないときも、人と比べることなく、焦らず粘り強く取り組むことが大切です。



リテラシー(Literacy)

昨年の12月20日、LAPの文化講座として大和証券さんによる「金融リテラシー」についての講座がありました。受講した人もいます。金融リテラシーとは「経済的に自立し、より良い生活を送るために必要なお金に関する知識や判断力」を示します。投資・株式・NISA・iDeCo・・・聞いたことはあってもそれらを具体的にイメージできている人はほとんどいないと思います。理由は簡単で、だれも教えてくれないからです。私見ですが、日本という国は「お金」についての教育が他国に比べかなり遅れています。自分で身に着けるしかありません。あと2年もすればみなさんも成人となります。身に着けておいて損はない知識だと思います。

ところで、私が気になったのはリテラシー(literacy)という言葉です。金融リテラシーで使われているliteracyの定義は「知識・教養」です。literature(文学)にどれだけ精通しているかという定義です。ただ現在この単語を表す定義は変化し、19世紀後半から「読み書き能力・識字力」となりました。非常に大切な単語で、入試でよく出題され、みなさんが受験勉強で使う単語帳にも最重要単語として記載されています。

この新しい定義を採用したのが学校でした。つまり学校の主な焦点を、文学を教えることから、これらの技能を教えることに切り替えていったのです。後に、識字率、つまり1つの国における読み書きのできる成人の割合は、国連などの機関によって国の発展の度合いを定めるために採用されるようになりました。国の発展の段階を、発展途上(国)か先進(国)のどちらかに分類する際に、識字能力が使われてきました。

現在日本の識字率は99.8%と言われています。みなさんにとって「読み書きができる」ことは当然なことかもしれませんが。ただ数十年前、私が幼少の頃には、読み書きができない年配の方は実際にいらっしゃいました。世界平均の識字率は93%で、低い国では50%をきる国も存在します。その原因としては「教育を受ける学校がない」・「男女差別」・「戦争・紛争」などがあります。「読み書きができない」ということは、住所も書類も教科書も、そして危険を回避するための注意喚起を示すものも読めないということです。識字率や非識字者について正しい知識を得ること、どのような国や地域に多いのか、その理由は何故かなどを知ることは大切なことだと考えます。

苦勞は買ってでもしよう



若いときの苦勞は
買ってでもしろ

って良いですね。これって苦勞＝真剣にとりくんだ経験だと思います。昨年の今頃、高校合格に向けて学習していたと思います。その学習経験(苦勞)は次の大学入試に向けての学習の基準となります。その苦勞をしていない人は大学入試に向けての学習に苦勞します。理由は簡単でその経験がなく、やり方が分からないからです。スポーツでも同じことが言えると思います。その苦勞(経験)をしてきた人は、次にそれを生かすことができ、同じ苦勞をしている人に助言することができます。そんな苦勞(経験)ができるのが、今の君達です。歳を重ねると苦勞(経験)したくても、できない現実が降りかかってきてしまいますよ。

今後みなさんも成人し、いずれは家庭を持つこととなります。自分がしてきた苦勞(経験)をベースに、大切な人に助言する日はそんな遠い未来ではありません。若いときの苦勞は買ってでもしましょう。

《 保護者の皆様へ 》

○三者懇談会のお礼

師走の大変お忙しい中、三者懇談会にお越しいただき誠にありがとうございました。これまでの定期試験や模擬試験等の結果をふまえ、今後の学校生活や家庭学習のあり方、生活習慣の改善などについて担任とお話いただけたと思います。特に、1年生の後半から2年生にかけては気が緩みがちになり、事故や事件に巻き込まれたり、他校の生徒との小さなトラブルから問題行動に発展したりするケースなどが心配されます。今後も下校後や休日の過ごし方に十分注意を払っていただきますようお願いいたします。

○体調管理について

これから2月にかけては気温が下がり、乾燥した空気がインフルエンザの流行を誘う時期でもあります。お子様の体調管理にはこれまで以上に十分注意を払っていただきたいと思います。また、持久走の授業が始まります。何か健康上の問題で心配な点がございましたら担任までご連絡ください。

《 1月行事予定 》 ～学習・生活リズムを見直し、充実した日々を送ろう～

日	曜	行事内容
8	水	集会(1限) 平常授業(2限～)
9	木	職員会議(NL)
10	金	月例(1～3限)・基礎力診断テスト(1～4限)
12	日	みのかもハーフマラソン大会 岐阜新聞テスト会場
15	水	カジュアルデー
17	金	大学入学共通テスト出陣式
18	土	大学入学共通テスト1日目 美濃加茂中学校入試
19	日	大学入学共通テスト2日目 第3回英検(中学校のみ)
20	月	大学入学共通テスト自己採点
23	木	芸術鑑賞会
25	土	進研模試1月
27	月	3年生後期期末試験(～30日)
31	金	カジュアルデー

~~~~~は3年生の進路に関わる行事です。2年後をイメージしてみてください。

### ※2月初旬の主な予定

- 1日(土)美濃加茂高校推薦入試
- 2日(日)美濃加茂高校一般入試
- 3日(月)家庭学習日
- 4日(火)午前授業(入試判定会議)

※行事に関しては、変更になる可能性があります。BLENDやHPでお知らせしますので、常に確認をお願いします。